

～ がんの病期診断、転移・再発診断 : FDG-PET 検査の有用性 ～

ご案内のように、平成 26 年 12 月より当グループで厚生仙台クリニックを引き継ぎ、PET 画像診断を担うこととなりました。米国では「PET First」なるフレーズがあり、がんの場合、最初に行うことで複数の他検査を除外でき、結果として費用対効果が高いとされています。

本邦では、早期胃癌を除く全てのがん（悪性腫瘍）に保険適応となっています。

悪性腫瘍

(早期胃癌を除き、悪性リンパ腫を含む。)

他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者に使用する。

がんの病期診断のみならず、がん治療歴があつて再発や転移が疑われる患者さんにとっては大変有用な検査です。検査の概要は、<sup>18</sup>F-デオキシグルコース (FDG) を静注し、PET/CT 装置にて、約 45 分後に早期画像、その後遅延画像を追加します。検査時間は全体として 2~3 時間程度となります。費用は、PET/CT 保険点数 8625 点+核医学診断料 450 点+診察費となり、窓口支払いは、29,000 円前後 (3 割負担) となります。

<PET 検査ご用命の場合>

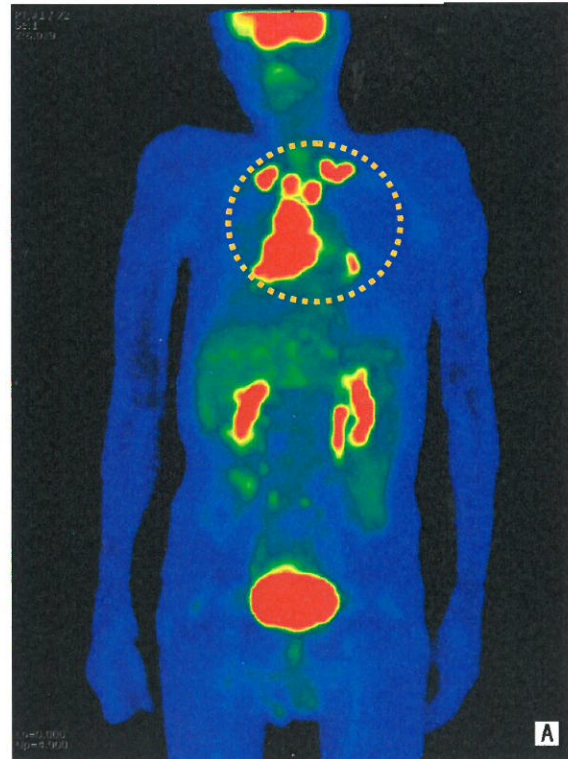
事前に検査依頼書を FAX 送信賜り、保険適応を判断させていただいております。お手数をおかけしますが、高額な検査のため諸事情ご勘案賜りますようお願い申し上げます。

厚生仙台クリニック <http://www.kousei-sendai.jp/>

FAX: 0120-501-087 TEL: 0120-501-799



膵癌



肺癌、縦隔・鎖骨上窩リンパ節転移